

令和元年度 入札監視委員会（第2回）議事概要

南関東防衛局

開催日及び場所	令和元年9月19日（木） 横浜第2合同庁舎 低層棟1階 共用第4会議室	
委員 （◎：委員長）	天野 康代（弁護士） 梅村 靖弘（大学教授） 後藤 由紀子（公認会計士） ◎細田 孝一（大学教授） （敬称略：五十音順）	
審議対象期間	平成31年4月1日～令和元年6月30日	
審議対象件数	26件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出案件	総件数 5件	（審議概要） ・ 契約状況、指名停止措置状況及び低入札価格調査等について報告 ・ 抽出案件の概要説明
建 一般競争（政府調達協定対象）	0件	
設 一般競争（政府調達協定対象外）	2件	
工 企画競争方式	0件	
事 随意契約方式	0件	
建設コンサルタント業務等	3件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>①厚木飛行場周辺地区（31）緑地帯撫育管理等工事（その1）（一般競争入札方式（政府調達協定対象外））</p> <p>②厚木飛行場周辺地区（31）緑地帯撫育管理等工事（その2）（一般競争入札方式（政府調達協定対象外））</p> <p>これら2件の事案は、どちらも受注業者が同じであり、予定価格をかなり下回っており、前年度も同一の業者が低入札価格で受注していた。</p> <p>除草工事の積算は、国土交通省が作成した歩掛を使用していると思われるが、国道などの交通規制のある場所での工事を想定した歩掛りであり、この工事では、かなり高めに積算されるのではないかと思われ、昨年から疑問に思っており、積算方法を変えるべきではないのか。</p>	<p>昨年の審議と同様に、予定価格が高過ぎるのではないかとの指摘ですが、（その1）は4者とも予定価格内に入っており、（その2）については2社が予定価格を上回った金額で応札している。</p> <p>予定価格内で応札した業者の価格は、予定価格の80%から90%の価格であることから、予定価格が高いものになっているとは考えていない。</p> <p>落札業者に入札価格について聞き取りしたところ、自社保有の機械だけで施工できるので経費が削減でき、同様の工事を多数実施し</p>

ており、無駄なく施工できるので、今回の事案はこの価格で行えるとのことであった。

除草工事の歩掛は、国交省の基準をベースとしているのか、それとも防衛省独自で積算体系を構築しているのかを聞きたい。

除草工事については、国交省のパッケージ単価を使って積算している。

国交省のパッケージ単価をそのまま使っているのはどうかと思う。元々、国交省の除草工事とは条件が違うのだから、大きな価格差が生じているので、除草工事の積算は見直すべきではないか。

他の業者は8割から9割の価格で応札しており、超過している業者もあることから、国交省のパッケージ単価を使用するという方針の変更は考えていない。

高めになっているのではないのか。他局はどうなのか、実態を知りたいので、調査を御願いたい。

積算方法は、実勢に合わせた価格で積算を行うのが、発注官庁の責務ではないのか。

積算方法については、本省からの通知文書に基づき運用している。ご指摘があったように実態に合っているのかということに関しては、他局の状況も含め、本省とも調整したいと考えている。

同様な工事が多く、一部の工事において、このようなことが生じていることを、どこまで中央が対応してくれるかはわからないが、調査はした方がよい。

当該事案については、落札率が低く、利益も出しているのであれば、問題はないが、予定価格が高く、落札率が高いのであれば、問題となるので、今後も注視したいと思う。

③横須賀米軍外(30)土質調査(その2)
(一般競争入札方式)

全般的に土質調査は低入札となる傾向が見られるが、本業務は横須賀米軍地区、池子米軍地区及び鶴見米軍地区の3地区となっており、積算方法は各地域ごとにそれぞれ個別に算定して、予定価格を算定したのか。

本調査は、法面のボーリング調査であり、積算方法は各地域ごとに積算し、合計したものを予定価格としている。

法面調査とのことだが、土質の

仕様書に粘性土何m、砂質土何

<p>状態によって歩掛が違ってくるが、どのように対応しているのか。</p> <p>既往のデータを基にして、個々に積算しているのか。</p> <p>落札者は直接調査に係る労務を圧縮して、価格を低減したということか。</p> <p>3地区まとめて発注すると、業者には経費が節減できるなどのメリットがあるのか。</p>	<p>m、軟岩何mと明記している。</p> <p>そのとおりである。</p> <p>落札者の内訳書を見ると直接調査費と間接調査費は当局の積算とほぼ同じであったが、大きく違ったのは経費の部分であり、企業努力により利潤を圧縮して応札したものである。</p> <p>規模が大きくなれば、ある程度、合理化できる部分が生じてくると思われる。</p>
<p>④横浜（31） 宿舎改修耐震調査検討（一般競争入札方式）</p> <p>この業務には、コア抜き調査は入っているのか。</p> <p>当時の図面が残っていて、その図面を基に耐震診断を行うのか。</p> <p>耐震診断を行った後に耐震補強設計を行うと思うが、この業務には耐震補強設計が含まれているのか。</p> <p>予定価格の半額程度の入札額であるが履行できるのか。</p> <p>2番札の業者は技術評価点が高く、その内訳を見ると「業務の実施方針等」で大きく点数を取っているため、説明されたい。</p> <p>審査内容は具体的にどのようになっているのか。</p>	<p>既存建物のコンクリート強度を調べるため、各階3か所、計12か所のコア抜きを行い、その結果を反映し耐震診断を行うものである。</p> <p>既存図面が残っていたので、その図面で耐震診断が行うことになる。</p> <p>今回の業務には耐震補強設計は含まれていないので、別業務で耐震補強設計を行うことになる。</p> <p>この業務の落札者は、愛知県の業者ではあるが、東京に事務所があり、費用は抑えられるとのことである。</p> <p>この業者の提案書は手順が緻密に書かれており、高い評価となった。</p> <p>審査方法は評価基準に基づき行い、例えば「業務理解度」は、20点満点の「20点、16点、12点、8点、0点」の5段階評価</p>

<p>評価の配点はどのようになっているのか。</p>	<p>となる。 評価内容は「20点は内容を極めて細部まで理解している」、「16点は十分に理解している」、「12点は概ね理解している」、「8点は理解が若干欠けているが書けている」、「0点は理解の過半が欠けている又は理解がされていない」となる。</p> <p>評価者5名のうち最高と最低の評価者を除く3名の評価点の平均値としている。</p>
<p>⑤横須賀米軍外(31) 独身下士官 宿舎新設等設備設計 (公募型プロポーザル方式)</p> <p>評価点数一覧表を見ると、特定されたD社と2番目のB社とでは点数の差が僅かだが、もし2者が同点の場合は、2者に見積合わせを行って、安価の方と契約することになるのか。</p> <p>設備設計の場合は、建築設計との取り合いによる影響も多々あると思うが、協力体制を構築して、業務を行うようになっているのか。</p> <p>また、このように大規模な設計を行う場合、建築設計に設備設計を含めることが多いのではないのか。</p> <p>公共工事の発注では、工事と設計を分離発注するのが原則だが、ゼネコンに一括発注して、下請に設計業務を行わせた方が費用を下げることができると思うが、あくまでも分離発注にこだわるのか。</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の委員会は、令和元年11月6日(水)とする。 	<p>この事案は公募型プロポーザル方式なので、評価の合計が最上位である者を特定し、見積合わせを行うことになっている。</p> <p>最上位である者が二者以上ある場合は、技術提案についての評価点が最も高い者を特定するので、同点であっても、2者を特定することはない。</p> <p>基本的には、建築設計と設備設計を分離して発注している。</p> <p>そもそも、建築コンサルと設備コンサルが協力して業務を行うのが前提であり、この業務も、受注後にお互いが協力しあい行うことを前提にして発注している。</p> <p>工事の中に設計業務を含めて発注した場合、設計業界から適正な価格で業務を行えないおそれがあると聞いており、工事と設計は分離発注を原則としている。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特に意見なし。</p>

2. 談合疑義案件の処理状況について			
談合疑義案件		総件数 0件	(審議概要) ・該当案件なし
工 事	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
業 務	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問	回 答
		なし。	
委員会による意見の 具申又は勧告の内容		なし。	
3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について			
審議概要		順位傾向の分析、落札率・応札率の分析、調査項目別の平均落札率等の分析等を行った資料を委員に配布・報告。	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問	回 答
		なし。	
4. 再苦情処理（再説明請求回答）			
・該当案件なし			

令和元年度 入札監視委員会（第2回）議事概要

南関東防衛局

開催日及び場所	令和元年9月19日（木） 横浜第2合同庁舎 低層棟1階 共用第4会議室	
委員 (◎：委員長)	天野 康代（弁護士） 梅村 靖弘（大学教授） 後藤 由紀子（公認会計士） ◎細田 孝一（大学教授） (敬称略：五十音順)	
審議対象期間	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	
審議対象件数	268件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出案件	総件数 4件	(審議概要) ・ 契約状況及び指名停止措置状況について報告 ・ 抽出案件の概要説明
一般競争	2件	
指名競争	0件	
随意契約	2件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回答
	<p>①厚木飛行場周辺(30)環境状況調査業務 (一般競争入札方式(複数応札))</p> <p>落札者のB社の落札率が約44%となっており、他の応札者に比べて、何故、こんなに安く行えるのか。</p> <p>初めてというのは、この業務が初めてということか、それとも南関東防衛局の業務が初めてということか。</p> <p>今まで面識がないということか。</p> <p>初めての業務なので、局の実績を作りたかったのか。</p>	

調査概要を見ると、単なる騒音状況調査ではなく、艦載機移駐前後の飛行回数及び騒音状況を調査ということだが、今までの調査と比較すると、期間などは短くなるのか。

この事案は低入札事案であり、初めての業務であることから、今後の同業務については、これを加味して、予定価格を決定することになるのか。

競争参加資格「役務の提供等(調査・研究)」の「B」ランクのところを、条件緩和して「B」又は「C」ランクとしているが、どういう理由か。

その結果、「C」ランクが1者、「B」ランクが2者の計3者が申請したということか。

**②東富士演習場内(30) 治山治水対策施設保全業務(巡回・点検業務)
(一般競争入札方式(複数応札))**

本業務は巡回点検となっているが、期間が平成30年4月から平成31年3月までとなっており、雨期とか洪水などの特定の期間に点検調査を行うのか、教えていただきたい。

月1回巡視して、どこが破損しているのかを調査するだけの業務なのか。あるいは、雨期に重点をおいて調査を行うのか、教えていただきたい。

この業務の成果は、次回の砂防事業の手立てに役立てるのか。

既存施設の状況把握ですか。

**③平成30年度東富士演習場内緑地帯設置等委託事業(その1)
(随意契約)**

この事案は、入会産物の採取等

騒音調査は28年4月から30年12月までを対象期間としている。

従来、第1種区域を引くような騒音調査などは2年間に分けて行うのだが、今回は資料調査に重点をおいており、現地調査は現地に数日間張り付いて行うものであり、従来の調査とは異なっている。

今後、この業務を行う予定はないが、もし行うことになったら、今回の件を加味にして、予定価格を調整することになる。

今回の騒音調査という特殊な調査であることから、より広く参加者を募るため、「B」又は「C」とした。

はい、そのとおりである。

点検内容は、基本的に毎月行う箇所と臨時に行う箇所に分けている。雨期に月2~3回行うなどということはない。ただし、洪水時などに臨時に点検を行った場合は、後から精算を行う。

私共の調査は既存施設の維持管理調査であり、新規事業とは関係はありません。

既存施設のこの部分は重点的に維持管理した方が良いと見定めるために点検を行っている。

時期的には、昭和50年代から

<p>の実態に精通し、地元関係者との間での連絡調整が行える御殿場市に毎年行わせているようだが、いつごろから行わせているのか。</p> <p>御殿場市はどのような地元関係者に再委託しているのか。</p>	<p>行っている。</p> <p>地元に入会慣行を有する入会組合が有り、演習場内の同事業内に係る地理的及び作業的活動に極めて精通していることから、入会組合に再委託している状況である。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特に意見なし。</p>

<p>2. 談合疑義案件の処理状況について</p>				
<p>談合情報件数</p>	<p>0件</p>	<p>(審議概要) ・該当案件なし</p>		
<p>談合情報</p>	<p>0件</p>			
<p>点検結果疑義</p>	<p>0件</p>			
<p>○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等</p>	<p>意見・質問 なし。</p>	<p>回 答</p>		
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし。</p>			
<p>3. 再苦情処理（再説明請求回答）</p>				
<p>再苦情申立件数 (再説明請求件数)</p>	<p>総件数 0件</p>	<p>(備考)</p>		
<p>一般競争</p>	<p>0件</p>			
<p>指名競争</p>	<p>0件</p>			
<p>随意契約</p>	<p>0件</p>			
	<p>申立日</p>	<p>件 名</p>	<p>契約方式</p>	<p>内容等</p>

再苦情申立概要 (再説明請求概要)				
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問		回 答	
	なし。			
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし。			

令和元年度 入札監視委員会（第2回）議事概要

防衛大学校

開催日及び場所	令和元年9月19日（木） 横浜第2合同庁舎 低層棟1階 第4共用会議室	
委員 (◎：委員長)	天野 康代（弁護士） 梅村 靖弘（大学教授） 後藤 由紀子（公認会計士） ◎細田 孝一（大学教授） (敬称略：五十音順)	
審議対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	
審議対象件数	4,658件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出案件	総件数 4件	（審議概要） ・契約状況及び指名停止措置状況について報告 ・抽出案件の概要説明
一般競争	4件	
指名競争	0件	
随意契約	0件	
○委員からの意見・質問	意見・質問	回答
○それに対する回答等	<p>① 一般競争入札方式（1者応札）「非破壊検査用テラヘルツ領域計測システム」</p> <p>特殊な器材なので取り扱える業者は限定されるのではないかと。一般競争にはなじまないのではないかと。</p>	<p>本件は、国内においてもテラヘルツ波を研究開発しており、かつ、当該カタログ品においては、国内商社が複数、自社HPに掲載していることを確認している。このため、一般競争入札方式による契約を行った。</p>
	<p>② 一般競争入札方式（1者応札）（工事）「ラグビー場西側土手平坦化改修」</p> <p>この工事は、一般的な工事なのに、なぜ1者応札となったのか。</p>	<p>近隣の他機関等に公告の掲示、HPによる仕様書の掲示等を広く行い競争性を確保したうえで、一</p>

	<p>なぜ、この工事が必要だったのか。</p>	<p>般競争とし行ったが、結果として1者応札となった。</p> <p>他国の士官候補生学校とのラグビーの交流試合を行うため、ラグビー場の整備を行った。</p>
	<p>③ 一般競争入札方式（複数応札）「草刈作業及び芝生管理等」</p> <p>3回目の入札で、最低入札価格が、なぜ予定価格となったのか。</p>	<p>1回目の最低入札価格は計算価格と比較し、その価格の妥当性を対外的に説明できない水準であった。2回目の最低入札価格は上記問題点をクリアし、価格の妥当性を確認できたことから採用した。</p>
	<p>④ 一般競争入札方式（複数応札）（工事）「防衛学館外中庭側外壁等改修」</p> <p>抽出案件2番目の「ラグビー場西側土手平坦化改修」と契約年月日が近く納期も同じで、落札業者も一緒なのだが、まとめられなかったのか。</p> <p>調査基準価格の基準はどうなっているのか。</p>	<p>まとめて契約を行うとスケールメリットは出るものの、異種工事の組み合わせは、競争性阻害要因となる。ご指摘のあった「ラグビー場西側土手平坦化改修」は「土木一式工事」、「防衛学館外中庭側外壁等改修」は「防水工事及び塗装工事」と業種及び参加条件が違い、競争性を確保するために分けて契約を行った。</p> <p>防衛省契約事務取扱細則第25条第1項第4号に基づく各契約担当官等において低入札価格調査を実施する基準となる割合を定めるよう通知されており、防衛大学校では予定価格が1,000万円以上のものに対し10分の6を乗じて得た額を調査基準価格としている。</p>
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特に意見なし。	
2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合情報件数	総件数 0件	(審議概要) ・該当案件なし

談 合 情 報	0件			
点 検 結 果 疑 義	0件			
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意 見 ・ 質 問		回 答	
	なし。			
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし。			
3. 再苦情処理（再説明請求回答）				
再 苦 情 申 立 件 数 （再説明請求件数）	総件数	0件	（備考）	
一 般 競 争	0件			
指 名 競 争	0件			
随 意 契 約	0件			
再 苦 情 申 立 概 要 （再説明請求概要）	申立日	件 名	契約方式	内容等
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意 見 ・ 質 問		回 答	
	なし。			
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし。			